

# 市政報告会開催報告書

焼津市議会議員 様

議員氏名 藤岡 雅哉

令和8年1月31日に市政報告会を開催しましたので、概要について報告いたします。

開催日	開催場所	参加された市民	アンケート回収
令和8年1月31日	小川地域交流センター	17人	17
令和8年1月31日	小川東公会堂	12人	12
令和8年1月31日	焼津地域交流センター	5人	5

✓ 市政報告会の告知方法

後援会郵送（355）新聞折込（小川地区・焼津地区 8,100 戸）小川居場所などで配布（約 440）SNS 配信（公式 LINE・Instagram・Facebook・Threads）

✓ 参加状況

参加者 性別と年代

男性：15名（44.1%）女性 19名（55.9%）

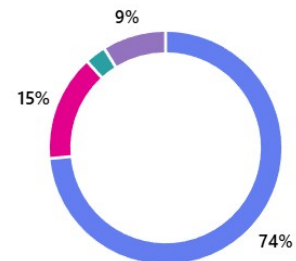
30代1名 50代6名 60代10名（29.4%）70代以上17名（50%）

全体では40代以下の参加がほぼ無い。会場により年齢層にばらつきがあり、小川会場は印象として80歳を超える高齢者の割合が高かった。

✓ アンケート結果

✓ 参加のきっかけ

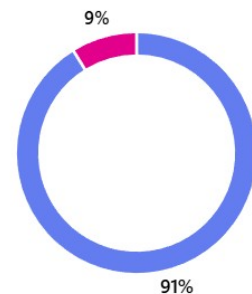
● 後援会からの案内（LINE案内を含む）	25
● 新聞折込	5
● SNSを見て	1
● その他	3



今回は新聞折込から5名の参加があり、これまで市政に触れることのない市民にアプローチできたため、今後も継続したい。

✓ 焼津市・議会・議員活動の報告

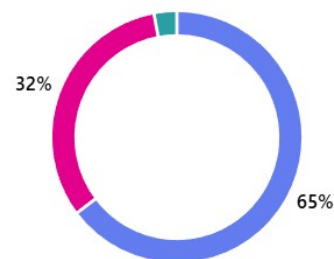
● わかりやすかった	31
● 普通	3
● わかりにくかった	0



おおむねわかりやすいとの評価をいただいた。これまで5回の反省を踏まえ、極力市民の皆さんの関心があるテーマ（今回は海業の中でも「焼津さかなセンター」など）を取り上げ、説明の途中で参加者への投げかけをするなど工夫した成果と考える。

✓ 意見交換についての感想

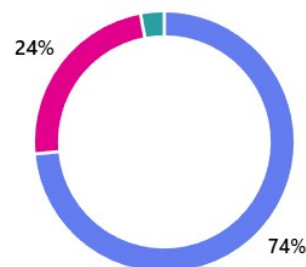
● 話しやすかった	22
● 普通	11
● 話しにくかった	1



話しやすいと一定数の評価をいただいたが、話しにくいと感じた方が1名、普通だとの評価も11名あり、私自身のファシリテータースキルの向上が必要であると痛感する。そもそも目的が市民の皆さんから市政に対する疑問や問題、課題を投げかけていただくことにあり、話しやすい雰囲気を醸成する事が不可欠であると痛感する。これまで5回の反省を踏まえ、前半で関心の高いテーマを取り上げ、そこから深掘りするパターンを実施してみたが、次回までに更に工夫を重ねるよう検討する。

✓ 全体の満足度

● 満足	25
● 普通	8
● 不満足	1



74%の満足をいただくものの、1名不満足の方もあり、更に工夫が必要。残念なことに不満足の理由はアンケートには記述がないため、明らかではないが、私の説明、意見交換のやりかたなど記録動画を確認し、次回は不満足の出ないように心掛けたい。

- ✓ 「やいづを語る市民の会」プログラム（報告会資料は藤岡まさや公式ホームページに掲載）
- ✓ 市と議会報告：物価高騰対策・いじめ問題・海業（焼津さかなセンター移転）・
- ✓ 活動報告：隠れ待機児童問題解消に向けた取組
- ✓ 意見交換：経済や観光・保育や子育てと学校・移住促進や空き家問題・その他自由テーマ

✓ 後半の意見交換コーナーで寄せられた声

**中学生のいじめ事案について**

- ✓ こんなに身近にそんな事件が起こっていたことに驚いている。
- ✓ 新聞で初めて知った。学校や教育委員会ではその前にどのような対策がなされていたのか。
- ✓ 焼津市ではいじめ対策はどのように行われているのか。
- ✓ 今回の事件を受けて、何が行われたのか（行われなかったのか）
- ✓ 総務文教常任委員会で所管事務調査が話し合われたとの事だが、誰が何を発言したのか、市民は知る必要があるが、議事録は公開されているか。

**海業・新港地区開発・さかなセンターについて**

- ✓ 焼津漁港への移転計画を知ったが、津波の心配がある場所にお客さんが安心してきてくれる

か心配。

- ✓ 市民が知らない間に移転の話になっているが、焼津市は関与していないのか。どのようなコスト計算とシミュレーションで移転の結論としたのか、何の根拠も示されていない。
- ✓ 焼津市の資金援助は無いのか。単独では厳しいのではないか。
- ✓ 焼津さかなセンターの関しては、事業者だけでなく市民参加のプロジェクトチームが必要だと感じる。海業推進プロジェクトチームは機能しているのか。
- ✓ 海業促進プロジェクトチームの説明があったが、(自身も組織に所属しているが)一部のメンバーが知るのみで、組織全体には共有されていない。
- ✓ さかなセンターはテナントが抜けている状態。新たな施設はテナント料も上がるはず。市内事業者は参加できるのか。
- ✓ さかなセンターの跡地活用の議論も。静岡市などはカネボウ跡地にツインメッセ作った等の事例もある。コンベンションセンターなど有効な活用を。
- ✓ 会下之島地区はお店も少なく、さかなセンターができることは喜ばしい。
- ✓ アクアスやいづに通っているが、さかなセンターができることで交通渋滞が心配。
- ✓ 店舗が減って飲食ばかり。お客さんには清水の河岸と市と比較されてしまう。焼津さかなセンターはインターも近く恵まれている。あとは駅からの交通循環。
- ✓ 焼津漁港に移転するなら、さかなだけではなく、ふいしゅーな・子どもの遊び場・釣り・RVパークなど可能性をたくさん秘めている。大きな投資をしなくても活かせる魅力があるのではないか。

#### 防災について

- ✓ 防災としてトイレカーの配備をしてほしい。藤枝市は3台導入したはず。災害の体験などを見ると、女性と高齢者を中心にトイレが非常に困る。
- ✓ 津波を恐れるだけではなく、正しく理解して対策すべき。

#### 空き家対策・活用について

- ✓ 浜通り地区だが、空き家が多く、防災・防犯上の不安がある。管理は数年に1回訪れているようだが、誰が管理者か不明な空き家がある。
- ✓ 空き家の促進はわかるが、空き家を貸す人は誰でも良いわけではない。
- ✓ 空き家活用をはじめとした活性化は、駅周辺だけではなく、街に点在するお店が核となり、自然にお店があつまるような仕掛けがあると良い。
- ✓ 街の空き家を気軽にリノベーションしてお店を出してみたいが、住宅街だと何かと制約がありそう。

#### 焼津市立総合病院について

- ✓ 焼津市立総合病院は全ての診療科が行き届いているとはいえず、ふるさと納税があるなら、もっと医療に費用を回せないか。最近の子育て政策ばかりで高齢者がいないがしろにされている。
- ✓ 焼津市立総合病院は紹介状が無ければ診てくれない。そう思って藤枝の総合病院に電話したら、焼津市民なら焼津で見てもらえと言われた。

#### その他

- ✓ 自営業者は保育園に入りにくい事は公平性に欠けると思う。
- ✓ 自治会対抗のスポーツ祭は人口の少ない地域は選手集めだけでも苦勞し、選手は一部のメンバーで固定化する。そこにかかるコストと労力は地域クラブ活動など、こどものスポーツ

などに投資した方が良い。

- ✓ おかえり焼津事業はいくら使っているのか。大学を卒業しても市街で就職・結婚し返ってこない。効果はあるのか。
- ✓ 現在は焼津＝さかなのイメージでふるさと納税も好調だが、先人の貢献を引き継いでいるだけ。いつまで続くのか心配。
- ✓ 地域に住むものとしては、地場産業である水産業・水産加工業は存続してほしい。

#### 6. アンケートで寄せられた声

- ✓ 子育て世代の方達が来てくれるといいな
- ✓ 市議さんと話せる機会があることで、市政が身近になりとても感謝しております！
- ✓ 議題が市民の関心を持っていたのでさまざまな意見が出て良かった
- ✓ 普段は無意識に過ごしてしまいましたが、このような機会があると、市について考える時間がもて良いです。
- ✓ 焼津市議会による定期的な報告会を行うよう働きかけて欲しい。
- ✓ ライドシェアや自動運転など市民の足についてもっと盛り上がって欲しいです。集まりがあればぜひ参加したいくらいです。
- ✓ 子育て支援への取り組みは行われておりますが、年をとっても過ごしやすいまちづくりにも力を入れてほしい。
- ✓ このような機会を今後も是非続けて頂きたいと思います。国会議員・県議員よりも一番身近な市議が今までは一番遠い存在だったので、とても有難く嬉しいです。
- ✓ 焼津市をもっと明るい街にしたいと思います。
- ✓ 踏み込んだ内容をわかりやすい言葉で説明していただき、報道されていた件等内容を理解することが出来ました。

#### ◆ 振り返りと次回への検討事項

- ✓ 今回の合計参加者は 34 名だった。より多くの市民に参加いただきたいと考え、今回よりこれまでの 2 会場から 3 会場に増やし、昼の時間しか開催していなかったが、今回は夜 7 時からの開催もチャレンジしてみた。新聞折込地区も前回から拡大しているが、夜の会は結局参加が 5 名と最少であり、課題が残った。
- ✓ 土曜日の夜の開催に抵抗がある方があったのか、SNS で開催を知っていたはずの 30 代、40 代の知人に開催曜日や時間帯についてヒアリングし、次回に生かしたいと思う。
- ✓ 回数を重ね、前半の議会と活動の報告については、市民がより身近に感じる話題（今回はいじめ・焼津さかなセンター移転など）を取り上げ、分かりやすい説明にしたことで、分かりやすかった、知らないことが聞けたと好意的な意見が多数寄せられた。
- ✓ 後半の意見交換は、開催場所によって参加される方の層が異なり、活発な会場もあれば、そうでもない会場もある。これまでの反省を踏まえ、前半にお話したことに対する感想やご意見を聞くことで、多くの方が発言をされており、進め方としては良かったと思われる。
- ✓ アンケートからも、市民が普段触れることのない、市政や議会の事を説明したことで、より関心を深めていただいたことを感じる。市民に分かりやすく説明する、市民の声に耳を傾ける、その基本を忘れず、今後も継続していきたい。

\* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

\* 参考資料等がある場合は、添付してください。